

平成21年 第63回近畿高等学校卓球選手権大会運営案(連絡事項)

平成21年6月30日
大阪高体連卓球専門部

1. 出場数		学校対抗	ダブルス	シングルス
	男子	50	102	104
	女子	50	102	106

2. 協議会場 大阪中央体育館 卓球台 36台 (レイアウトは別紙)

3. 競技日程

7月22日(水)	8:00	開館・受付(練習不可)会場準備
	8:30	女子学校対抗1回戦オーダー提出(8:45まで) サブアリーナ前
	8:45	開会式整列開始 サブアリーナにて
	9:00	開会式(~9:30)
	9:30	競技開始 学校対抗(1・2回戦)
	10:00	男子学校対抗1回戦オーダー提出(10:15まで)
	12:30	ダブルス開始(決勝まで)
	18:50	終了予定
7月23日(木)	8:00	開館・受付(~8:50まで練習可メイン・サブ)
	8:50	練習終了 コート整備
	9:00	競技開始 シングルス(1・2回戦) 【ダブルス・ランキング会議】
	11:00	学校対抗3回戦オーダー提出(11:15まで)
	11:30	学校対抗(3回戦~決勝)
	17:30	終了予定
7月24日(金)	8:00	開館(~8:50まで練習可 メイン・サブ)
	8:50	練習終了 コート整備
	9:00	競技開始 シングルス(3回戦~決勝) 【シングルス・ランキング会議】
	12:10	閉会式
	12:40	終了予定 片付け

4. プログラムの配布について

- ・前日宿舎で、学校対抗1回戦のオーダー用紙とともに配布します。
- ・別途宿泊される学校または当日来られる学校は、体育館受付にて配布します。

5. 選手の変更(特別な事情がある場合)

所定の用紙に記入し、各府県の専門委員長を通じて、8:45までに審判長に提出してください。

6. オーダーの提出(交換)

- ・1回戦は女子は8:30~8:45、男子は10:00~10:15に提出してください。
- ・2回戦は相手が決まり次第提出してください。
- ・3回戦は男女とも2日目11:00~11:15に提出してください。
- ・4回戦以降は相手が決まり次第提出してください。

<手順> オーダー交換所に来たチームは該当の試合番号のテーブルに行き、オーダーを提出して、前の椅子で待機。

両チームがそろえばテーブルに呼ばれるのでそこで相手チームのオーダーを受け取り、退出。

* オーダー用紙は2枚複写。試合終了後、記録の必要な場合は本部にてコピーします。

* 準々決勝以降は、封筒の表紙に、着用するユニフォームのメーカー、色を必ず記入してください。

7. 式典
- | | | |
|-----|---|--|
| 開会式 | 1 | 開会宣言 (大阪高体連卓球専門部委員長：岩田浩一) |
| | 2 | 優勝旗・優勝杯返還
男子学校対抗 東山(京都)
女子学校対抗 四天王寺(大阪)
男子ダブルス 井上 啓・西森大輔組(京都・東山)
女子ダブルス 鳥居夕華・笠原多加恵組(兵庫・市川)
男子シングルス 土倉 諒(京都・東山)
女子シングルス 酒井春香(大阪・四天王寺) |
| | 3 | 開会の挨拶(大阪高体連卓球専門部部長：土井博史) |
| | 4 | 祝辞(大阪卓球協会理事長：中井邦昭) |
| | 5 | 選手宣誓(大阪桐蔭・四天王寺) |
| | 6 | 競技上の注意(審判長：安川 敦) |
| | 7 | 会場使用上の注意(会場委員長：山岡弘明) |
| | 8 | 退場(行進) |
| 閉会式 | 1 | 成績(ランキング)発表(審判長：安川 敦) |
| | 2 | 表彰(1～4位)(各府県専門委員長) |
| | 3 | 閉会の挨拶(大阪高体連卓球専門部部長：土井博史) |
| | 4 | 閉会宣言(専門委員長：岩田浩一) |

8. 競技進行について

学校対抗は進行の都合上ほとんどが2台進行となります。(初日は1番2番、2-3、3-4、4-5)日程をスムーズに進めるため、1台で始めた試合でも隣の台があれば2台進行に切り替えて協力してください。2日目は1番2番、3、4-5を基本としますが、進行状況により初日の形式をとる場合があります。

審判は、学校対抗は相互審判、個人戦は敗者審判です。ただし、個人戦の最初の試合は大阪の審判員がします。また、各種目とも準々決勝からは大阪の公認審判員がします。

試合の結果報告は、学校対抗は勝者が記録用紙を本部席に持参してください。そのときに次のオーダー用紙をもらってください。個人戦は敗者はコートで待機、勝者が記録用紙を持って本部に報告、そのコートの次の記録用紙をもらい待機中の敗者に渡してください。

各種目とも試合終了後、記録が必要な場合は本部でコピーをしますので申し出てください。タイムテーブルは30分早く進行する場合があります。

9. 競技上の注意

現行の日本卓球ルールを適用します。

ただし、タイムアウト制は各種目とも準々決勝以降に導入します。

ラバーの張り替えは体育館北側の「ラバー張替所」で行ってください。

学校対抗、ダブルスはユニフォームをそろえてください。

対戦相手と同一のユニフォームを避けるのは、各種目準々決勝からとします。

(団体戦はオーダー交換の際に封筒に記入し、お互いに確認してください。)

ゲーム間のアドバイスは1分以内を厳守してください。

ボールはTSP、ニッタク、パタフライを用意します。各卓球台に2個ずつ、計6個の入ったかごを用意しますので、試合毎に選手は希望するボールを審判に言い、(必要があればトスで決定)、審判はかごの中の該当のボールを渡すことにします。

ラケット検査は無作為抽出でEnez、ルーペにて行います。

10. 体育館の使用について

上履きと下履きの履き替えをしてください。

競技フロア内はキャップ付きの飲料のみ認めます。

業者に注文した弁当のゴミは所定の所へ戻してください。

体育館内の電源は使用不可です。

ゴミは各自で持ち帰ってください。

貴重品は各自で管理してください。

競技フロアでのビデオ撮影は許可します。ただし、電源はとらないでください。